

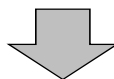
中期経営計画

団体名	一般社団法人岡山市老人クラブ連合会
計画期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日

基本事項			
市所管課	保健福祉局高齢福祉部高齢者福祉課	出資金（千円）	20,790
出資額（千円）	10,000	出資比率	48.1%

1 中期経営目標	
団体の設立目的	岡山市にある老人クラブの育成指導及び連絡調整を図り、老人クラブの発展と高齢者福祉の向上に寄与することを目的とする。
現在の外郭団体としての必要性、役割	市内に507クラブ27,311人（令和4年度末時点）の会員を有しており、①高齢者の生きがいがづくり、健康増進及び介護予防に関する事業②高齢者の相互支援活動及び社会奉仕活動の推進と広報活動③各種研修会及び各種大会の実施④若手高齢者の人材育成とリーダーの養成等に関する事業⑤市等関係行政機関から受託する高齢者福祉の向上に関する事業⑥各区老人クラブ連合会、関係行政機関・団体等との連絡調整と老人クラブの育成強化等、高齢者福祉の向上に寄与している。
団体のあるべき姿・長期方針（団体の今後の方向性）	老人クラブは、地域を基盤とする高齢者の自主的な組織であり、介護保険制度導入に伴い、高齢者を主体とする介護予防と相互の生活支援という観点から、その活動及び役割は今後ますます期待されているところである。 このため、老人クラブ活動等のより一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保健福祉向上に資するよう引き続き活動に取り組んでいく。

団体の現状・課題	平成20年度以降、クラブ数と会員数の減少が続いている。老人クラブ会長等役員の高齢化が顕著になるも後継者が不在であり、解散に追い込まれる老人クラブが増加している。このため、老人クラブ連合会への会費と市の補助金も毎年減り続けており、組織の存続が危惧される状況となっている。
課題の要因	定年延長や定年後のライフスタイルの変容等により、老人クラブに加入しようと思う人が少なくなっている。また、コロナ禍における長年の自粛生活に慣れ、積極的に他人と交流しようという気持ちが希薄になっていると考えられる。
課題解決の方向性・手法	多くの高齢者にクラブ活動を末永く楽しんでもらうためには、老人クラブの組織やメリット、課題（会員の減少など）、クラブ活動、合意形成のあり方、人間関係、会員の体力・健康（フレイル予防など）、生きがいなど、さまざまな面から検討する必要がある。



中期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ①会員増強及び後継者の人材育成に取り組み、組織の運営基盤の安定化を図る。 ②現会員が老人クラブのメリットを再確認することにより、老人クラブに対する愛着や誇りを感じるとともに、会員の勧誘の際にもその気持ちを生かした活動を行うよう努める。 ③老人クラブの活動を一般の人にも広く知ってもらうことにより、地域社会における存在意義を高められるよう、広報活動の充実に努める。
--------	---

2 目標達成のための具体的な取組

目標①	会員増強及び後継者の人材育成に取り組み、組織の運営基盤の安定化を図る。
取組内容	加入促進委員会・若手委員会にて、課題を様々な面から分析のうえ対応策の検討を行い、会員増強及び後継者の人材育成につながるよう努める。
指標①	クラブ数の増減
指標②	会員数の増減

目標②	現会員が老人クラブのメリットを再確認することにより、老人クラブに対する愛着や誇りを感じるとともに、会員の勧誘の際にもその気持ちを生かした活動を行うよう努める。
取組内容	加入促進委員会・若手委員会にて、課題を様々な面から分析のうえ対応策の検討を行い、会員増強及び後継者の人材育成につながるよう努める。
指標①	クラブ数の増減
指標②	会員数の増減

目標③	老人クラブの活動を一般市民に広く知ってもらうことにより、地域社会における存在意義を高められるよう広報活動の充実に努める。
取組内容	老人クラブ連合会のホームページを魅力ある内容となるよう随時更新し、会員はもちろん一般市民に対しても積極的な情報発信を行うよう努める。
指標①	ホームページ閲覧者数

取組による目標数値

区 分			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
目標①指標① 目標②指標①	クラブ数	目標値			499	502	505
		実績値	507				
目標①指標② 目標②指標②	会員数 (人)	目標値			26,324	26,414	26,504
		実績値	27,311				
目標③指標①	ホーム ページ 閲覧者数 (人)	目標値			800	880	1,000
		実績値					

※ホームページは、令和5年8月開設